

(別表1) 平成25年度 会計別予算集計表

(単位：千円)

会計別	平成25年度	平成24年度	対前年度比較		
	予算額	予算額	額	率(%)	
一般会計	5,635,000	5,240,000	395,000	7.5	
特別会計	3,151,100	3,145,800	5,300	0.2	
国民健康保険	1,406,000	1,432,000	△26,000	△1.8	
後期高齢者医療	159,200	158,100	1,100	0.7	
介護保険	1,047,000	1,010,000	37,000	3.7	
簡易水道事業	95,600	100,300	△4,700	△4.7	
公共下水道事業	368,800	371,200	△2,400	△0.6	
農業集落排水事業	74,500	74,200	300	0.4	
合計	8,786,100	8,385,800	400,300	4.8	
純計	8,196,690	7,804,338	392,352	5.0	
企業会計 (上水道)	収益的支出	215,366	199,698	15,668	7.8
	資本的支出	896,820	124,174	772,646	622.2

西ヶ平1号線(八百津)  
上飯田浄水場線(上飯田)  
芦都2号線(八百津)  
(廃止する路線)

西ヶ平線(八百津)  
丸根住宅東線(伊岐津志)  
丸根住宅中線(伊岐津志)  
(変更する路線)

(注) 純計：他会計繰入金による会計間の二重計上分を調整した額の計。

選挙

倉之山・西田線(錦織)  
西田2号線(錦織)

▼八百津町選挙管理委員会委員  
及び補充員の選挙

次の皆さんが新たに当選されました。(敬称略)

〔委員〕

大山 久(65歳) 八百津  
尾関 茂春(62歳) 野上  
佐藤 忠夫(77歳) 伊岐津志  
水戸 重弘(65歳) 久田見  
〔補充員〕  
林 登(61歳) 八百津  
小川 将敏(68歳) 野上  
鈴木 孝文(56歳) 福地  
山本 信(62歳) 潮見

委員長に

大山 久氏

4月16日開催の委員会において、委員長に大山 久氏、委員長職務代理者に水戸重弘氏がそれぞれ互選されました。

人事

固定資産評価員に

村瀬宏明氏

飯田孝仁氏の退任に伴い、後任に村瀬宏明氏の選任に同意しました。

陳情

陳情事件2件の結果は次のとおりです。

▼「保険で良い歯科医療の実現を求める意見書」の採択について

〔陳情者〕 岐阜県保険医協会

会長 西 仁

歯科代表 篠田公敬

〔付託委員会〕 総務民生委員会

〔結果〕 継続審査

▼個人保証の原則廃止を求める意見書を政府等に提出すること  
を求める件について

〔陳情者〕 岐阜県弁護士会

会長 伊藤公郎

〔付託委員会〕 建設文教委員会

〔結果〕 継続審査

一般質問から

主な質問と答弁の要旨

林 俊宏 議員

Q1 八百津高校の存続について

八百津町の取組みは?

問 少子高齢化社会がさらに進めば、高校存続も視野に入れて考えなくてはならない。今までも町は学校にいろいろな支援をしているが、高校の必要性がまだまだ発信されていない。八百津高校の生徒は、地域の

行事への参加や、部活動においては、すばらしい結果を残し、「八百津」をアピールしている。当町にとっては大切な学校であり、今後の存続についての取り組みについて伺う。

答

(有賀教育長)

少子化は高校の存続を危うくするものであり、今までも廃校、統合、再編成をされました。八百津高校は在籍者の75%が町外からの高校生で、YAOバス等公共交通機関も縮

小せざるを得なくなり、高齢化・過疎化がますます進み、地域の活力を失うこととなります。教育委員会としても高校教育の場が失われることは、知的活力や文化・スポーツにおいても大きなマイナスと考えております。町教育委員会も連携型中高一貫教育を教育活性の核となるよう、中学校と高校をつなぐコーディネーターとして、教職員の交流授業、研修を設定し、高校教職員と中学校教職員が学力向上を目指した事業をサポートし